

～市民が奏でる、市民が楽しむ、市民がつくる音楽祭～

「第11回やらまいかミュージックフェスティバル in はままつ」

事業報告書



2017年11月

やらまいかミュージックフェスティバル実行委員会

多くの皆様のご支援、ご協力誠にありがとうございました。

昨年度大きな節目となる第10回の記念大会を無事に終え、今年は今一度初心に帰り、ステージそのものに向け、目を向けることによって、「質」の向上に努めてまいりましたが、例年以上にスタッフ、出演者の皆様にご協力をいただき、より良いステージ作りが出来たのではないかと思います。

前日と1日目の朝方は雨に見舞われ準備に苦労をしましたが、本番開始時刻には雨も上がり、すべての日程を変更なく無事に終えることができました。

これもひとえに地元企業の皆様をはじめとした浜松市民、行政、運営に携わる関係業者の皆様、そして毎年素晴らしい演奏を披露して下さる出演者の皆様など“やらフェス”を支えていただいているすべての皆様のおかげとスタッフ一同深く感謝申し上げます。

私たち“やらフェス”は、浜松市が目指す「音楽の都」構想の中のひとつである「市民に根付いた音楽文化」に結びつく、「市民主体の音楽祭」「音楽で地域、世代を超えてつながる」といったことをコンセプトとして、“～市民が奏でる、市民が楽しむ、市民がつくる音楽祭～”のキャッチフレーズのもと毎年10月第2日曜日とその前日に開催しております。

11回目を迎えた今年は、419組・1,755人のご応募をいただき、その中から厳正なる選考の結果、284組(1,325人)の出演者により、2日間合計23のステージで、それぞれ素晴らしい演奏を披露していただきました。ここ数年行っている主要な音楽大会で受賞された皆さんをお招きする「お披露目ステージ」には、次の4グループの皆さんにご出演いただきました。浜松の吹奏楽界を代表して「浜松商業高校吹奏楽部」さん、やらフェス出演後メジャーデビューされた「イダセイコ」さん、K-mix「ザ☆オーディション」にて本年度グランプリを受賞された「鈴」さんと「Plug&Pray」さんです。

また、本年もキタラステージでのフィナーレは大変な盛り上がりで、第11回目を迎えたやらフェスを集まった多くの皆さんにご祝福いただき、本年のやらフェスは幕を下ろしました。

また、今年は「浜松ならではの音楽祭」を演出するために、ソラモエリアにて地元楽器メーカーさんにご協力いただき、「楽器に触れよう タッチ&トライ」を例年以上に盛大に開催いたしました。多くの皆さんにご来場・ご体験いただき、楽しんでいただけたものと思います。

こういった関係各社の皆様のご理解、ご協力は、今後もやらフェスにとって必要不可欠なものであり、お客様にご好評いただくと同時に、私たちにとって貴重な経験となりました。

こうした音楽祭を運営するためには、多くのスタッフが必要です。当日のみならず、デザインを学ぶ多くの学生さんたちから、Tシャツ、チラシ、ポスターなどのデザイン案を提案いただくほか、多くの地元の学生の皆さんにもご協力をいただきました。

こうした多くの皆さんに支えられている「やらフェス」ですが、毎年のように課題も多く、今後の開催に向けて実行委員会としても更に検討を重ね、音楽の都浜松の音楽祭として恥ずかしくない、より大勢の市民の皆さんに理解を得られるよう努力していきたいと存じますので、どうぞ今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

やらまいかミュージックフェスティバル実行委員会

代表役員（広報・事業担当）清水和宏

実行委員会 スタッフ一同

1. 開催概要

■名称 ～市民が奏でる、市民が楽しむ、市民がつくる音楽祭～

第11回やらまいかミュージックフェスティバル in はままつ

■開催日時 2017年10月7日(土) 11:30~19:30

9日(日) 11:00~20:00

※天気:7日/晴れ、気温27/17℃、8日/晴れ、気温28/19℃

■会場 浜松市中心街の23ステージ(7日:11ステージ、8日:12ステージ)

■主催 やらまいかミュージックフェスティバル実行委員会(市民有志組織)

■後援/静岡県 浜松市 浜松市教育委員会 浜松商工会議所 浜松市市民協働センター 浜松まちなかにぎわい協議会 (公財)浜松市文化振興財団 (公財)浜松観光コンベンションビューロー 一般社団法人浜松商店界連盟 朝日新聞浜松支局 毎日新聞社浜松支局 読売新聞浜松支局 日本経済新聞社浜松支局 産経新聞社静岡支局 時事通信社浜松支局 中日新聞東海本社 静岡新聞社・静岡放送 静岡第一テレビ 静岡朝日テレビ テレビ静岡 K-mix FM Haro! 浜松ケーブルテレビ(株) (有)浜松百撰 中日ショツパー (株)ぱど 月刊「浜松情報」 静岡新聞びぶれ エフエム豊橋

■協力/浜松市各課 浜松市文化振興財団 浜松商店界連盟 浜松市自治会連合会 浜松ターミナル開発 ザザシティ浜松 ヤマハミュージックリテイリング浜松店 静岡銀行 浜松フォース 遠州鉄道 遠鉄百貨店 アサヒハウス工業 浜松市タクシー協会 浜松写真連絡協議会 静岡文化芸術大学 静岡理工科大学 常葉大学 クラーク国際高校 浜松商業高校 浜松学院大学 専門学校浜松デザインカレッジ 専門学校ルネサンス・デザインアカデミー 浜松開誠館高校 浜松日体高校 修学舎高校 浜松学芸中学校・高等学校 浜松・懐かしい歌を歌う会 大原学園浜松校 ヤマハ 河合楽器製作所 ローランド クエストミュージックワークス ステージ・ループ ソニックシステム ヤマハミュージックジャパン 音楽天国 シーポイント アンサンブルフォレスト 日本フルーツ普及推進協議会 浜松まちづくり公社 浜松まちなかにぎわい協議会 松竹 三創楽器製作所 静岡県楽器製造協会 はままつアナウンズ倶楽部 みみびょんず 全国楽器製造協会 電通東日本浜松営業所 SUNTORY 他

■協賛 多くの個人、企業・団体等

■助成金 NPO 法人えんしん地域サポート

■運営原資 出演者運営協力金、企業・個人協賛金、実行委員会費、飲食物販収入、募金・寄付・カンパ等

■出演者数 284組、1,325人(応募数419組、1,755人)

※前回353組、1,482人(応募数432組、1,770人)

■運営スタッフ 実行委員 43人、運営スタッフ(進行監督、MC、記録、来場者サービス要員、音響、照明など)・当日ボランティア 2日間述べ364人

■聴取者数 10月7日 12,719人 8日 16,361人 合計 29,080人

2. 第11回 特別ステージ&連携企画

一般ステージとは違う「特別ステージ」や「音楽関係事業者との連携企画」を下記のとおり、設けさせていただきました。

1. お披露目ステージ

音楽のまち・浜松の充実に役立ちたいと願い、近年顕著な活動・活躍をされた演奏者を皆さんにご紹介する特別な「お披露目ステージ」を、今回もご用意しました。ご出演いただいたのは、下記4組の皆さんです。それぞれ、素晴らしい演奏を市民の皆さんにお届けしました。

1. 「Plug & Pray」

日時／10月7日（土）14:25～15:00 会場／キタラ

K-mix「神谷宥希枝の独立宣言ザ・オーディション vol9」のバンド部門グランプリ受賞。「第3回静岡県高等学校軽音楽大会」最優秀賞受賞。など、数々の成績を残している実力派の高校生バンド。

2. 「イダセイコ」

日時／10月7日（土）16:30～17:00 会場／ソラモ

これまで、やらフェスに一般応募で出演をしていたシンガーソングライター。2017年8月、めでたく「徳間ジャパン」よりメジャーデビュー。

3. 「浜松商業高等学校吹奏楽部」

日時／10月8日（日）13:35～14:10 会場／キタラ

1954年創部で、全国的にも有数の歴史と伝統を持つ浜松市内屈指の高校吹奏楽部。毎年各種の吹奏楽コンクールにおいて優秀な成績を収めている。

4. 「鈴」

日時／10月8日（日）14:30～15:00 会場／ソラモ

K-mix「神谷宥希枝の独立宣言ザ・オーディション vol9」のソロ部門グランプリ&オーディエンス賞のダブル受賞。香川県高松市出身で現在静岡文化芸術大学在学中。

2. 「U-18」ステージ

浜松の音楽文化のすそ野を広げたいと願い、今年もフレッシュな10代の出演を歓迎&応援しました。ザザシティ西館前ステージを中心に、7,8日の2日間で14組の若さあふれる皆さんに出演していただきました。今回も演奏者のみならず、MCとともにステージボランティアについても、地元高校生を中心としたスタッフで運営して頂く等、演奏者以外の高校生にも活躍できる場として提供することができました。

3. チャレンジステージ

諸事情により、やらフェスの一般ステージへの応募・出演ができなかったみなさんや、フェス当日に、もう1ステージ挑戦してみようというバンドさんなど、より多くの方にご出演いただく特別ステージを設けました。今年は場所を一般ステージ近くの「アクアモール」として、多くのお客さんの目や耳に触れることができました。2日間で15組の皆さんが出演されました。各出演者とても楽しそうに演奏されて

いました。

- ・ 場所：アクアモール
- ・ 日時：10月7、8日 13時～17時 ・ 音響機材：オペレータを含めPA1式を用意

4. 音楽関係事業者との連携企画

第11回の今年は、地元楽器メーカーの皆さんにご協力いただき、例年以上の「楽器に触れよう タッチ&トライ」、「楽器体験会」が開催できました。

(1) 楽器体験「タッチ&トライ」～ソラモエリア～

① ヤマハ

本年8月に発売された、新しい楽器「ヴェノーヴァ」。
全国的に人気があり購入も順番待ちというこの楽器には、多くの市民の皆さんも興味を持ち、立ち止まって体験されている姿が目立ちました。



② ローランド

「エアロフォン」「電子カホン」「Vドラム」といった電子楽器を体験させてくれました。
また、「SSM (サイレント・ストリート・ミュージック)」という新しい演奏の形もデモンストレーションしていただき、大勢のローランド社員さんによって盛り上げてくれました。



③ カワイ楽器

昨年好評を博した「ミニピアノ」を体験させていただきました。
子供さんに人気のミニピアノですが、大人の方も大勢の皆さんが興味を持っておられました。
様々な形や色があり、それぞれに違った特徴を持っていて、小さいのにしっかり「ピアノ」であることに興味を持っていました。



④ 日本フルート普及推進協議会

昨年引き続き、国内主要フルートメーカーさんが一堂に会して、それぞれの自慢の楽器を体験させていただきました。
フルートに興味をお持ちの方、経験者の方、体験される方の数の多さに、正直驚きましたが、多くの皆さんが同時に多くのメーカーのフルートを体験できるとあって、大人気でした。



⑤ 三創楽器

ここ数年ご協力をいただいている三創楽器さんには、今年もチェンバロの体験をさせていただきました。楽器そのものが大変珍しいこともあり、手に触れる機会も少ないため、興味を持った方がチェンバロの音を楽しんでいました。

(2) 楽器体験会 ～遠鉄百貨店新館北エリア～

① アルプホルン（アンサンブルフォレスト）

昨年も多くの方に体験いただきましたが、今年もこの珍しい楽器を体験させていただきました。

アルプスの山で聞かれるこの楽器は、通りがかる人の目を引き、多くの方が体験されていました。



② 軽バイオリン

手軽に手作りできる軽バイオリンで、毎年多くの方が体験されています。

今年も担当者の手ほどきを受けながら、多くの方が体験されました。

3. 第11回「やらフェス」をより楽しんでいただく企画

1. オーディエンス賞

前々回から始めたこの企画。聴衆の皆さんにも、より「やらフェス」を楽しんで参加していただき、出演者の皆さんの励みにもなりました。オーディエンス賞の各部の結果は以下のとおり

- ・熱演の部：「加藤流三絃道訓音会社中」 7日 ソラモ出演
- ・ドレスアップの部：「ミチミチ&The Berry Billy」 8日 ザザシティ中央広場出演
- ・ホープの部：「Try Angle」 8日 ザザシティ西館前出演
- ・シニアの部：「Half Way」 8日 アルコモール有楽街出演

受賞の皆さんには、副賞として

- ① 音楽スタジオ2時間無料使用权（音楽天国さま、ソニックシステムさまのご提供による）
- ② 「次回やらフェスへの優先出演権&ガイドブック特別掲載」を授与。

2. 各ステージの出演者サイン入り幟旗の掲出&オークション

9月10日のステージミーティングの際に、各ステージごと、出演者全員に幟旗へサインをしていただき、それをフェス開催直前に各ステージ箇所へ掲出。フェス開催の事前告知に役立てた。そして、当日のアンケート徴集とともに希望者にオークションへ参加していただき、結果、5つのステージの幟旗の落札がありました。

4. 事業、諸団体連携、出演者・聴取者サービス等

1. 事業ブース

■業者出店ブース

今回の業者出店は4エリア16業者で実施しました。ビール、焼き鳥、焼肉は勿論、一般来場者も出演者も我々スタッフも美味しい、楽しい時間を作れました。業者の協賛出店に感謝しています。

■実行委員会飲料直営店

音楽、お祭り、アルコールは来場者にとっても楽しい雰囲気をもたらす大切なもので、今年はサントリーさんのご協力を得て、4エリアにて行いました。

生ビール、ハイボール、サワーや各種ソフトドリンクを用意して寛ぎを提供しました。

■「やらフェス」オリジナルグッズ

Tシャツデザインを浜松のデザイン関係の学生さんから応募いただき、30作品の中から、プロデザイナーによる選考を経て写真のものに決定しました。昨年にもまして多く方にご購入いただき、当日の会場盛り上げにも寄与する着用を頂きました。また出演者の名を記した出演記念カンバッジも多くの出演者に喜んでいただき、シリコンリストバンドなどのグッズと共に主要なアイテムになっています。



2. ワークショップブース

■手作り楽器ワークショップ

本年はカスタネットの手作りコーナーを設置しました。

例年行っているこのワークショップですが、毎年多くのお子様たちに、楽しんでいただいています。

3. 応援フェア（ステージ周辺商店街との連携）

■応援フェアの実施

今年は、中心部の5店舗のお店にご協力いただきました。

やらフェスにてクーポンを発行するなど、少しでも商店主の方々に喜んでいただけるやらフェスでありたいと願っています。



5. タイアップステージなど 他イベントとの連携

1. タイアップステージ

「やらフェス」の目指すものに諸団体との連携があります。「やらフェス」当日で「やらフェス」との親和性を持つイベント企画と連携した下記タイアップを実施しました。

■市民のこころをひとつにつなぐ「うたごえ広場」～懐かしいあの頃に思いを馳せて～

開催日／2017年10月8日（日）13：30～15：30

会場／浜松市福祉交流センター

主催／「やらフェス」から派生した『浜松・懐かしい歌を歌う会』

内容／500人余の市民が集い、ボランティア演奏陣をバックに声と心を合わせ、愛唱歌を歌いました。



2. エールを送りあう他のイベントとの交流

今年も当地市民イベント、各地市民音楽祭と情報交換、エール交換の交流を実施しました。切磋琢磨とノウハウ活用の成果を今後とも「やらフェス」充実に活かしたいと思っています。

内容／各主催者広報物への広告掲載、チラシ等の広告物配布等の協力。相互情報交換。

* 当地イベント

- 第14回浜名湖フォークジャンボリー
- 第8回静岡国際オペラコンクール
- 第26回ハママツ・ジャズ・ウィーク
- 浜松ブルースフェスティバル2017

* 他地区イベント

- アキタミュージックフェスティバル（秋田）
- トリコロレ音楽祭（宮城）
- 定禅寺ストリートジャズフェスティバル（宮城）
- すみだストリートジャズフェスティバル（東京）
- 気仙沼ストリートライブフェスティバル（宮城）
- つくば・まちかど音楽市場ネットワーク
- 横濱ジャズプロムナード（神奈川）
- スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド（富山）
- 岡崎ジャズストリート2014（愛知）
- 高槻ジャズストリート（大阪）
- 大津ジャズフェスティバル（滋賀）

第3回「市民がつくる音楽祭ネットワーク・ミーティング」

（略称；MFCA）への参加

一昨年を第一回を浜松市で開催。今年の主管はすみだストリートジャズフェスティバルで8月19日の東京都墨田区でのミーティングに参加し、フェス開催継続のための人員確保対策など、各地区の市民音楽祭主催者との意見交換をしてきました。

6. 広報活動・メディア露出

1. 広報活動

■広報物

- ・公式ホームページ (<http://www.yaramaika-mfes.com>)
- ・公式ブログ (<http://www.yarafes.hamazo.tv>)
- ・フェイスブック (<http://www.facebook.com/yarafes/>)
- ・ツイッター (アカウント: @yarafes)
- ・出演者募集ポスター (A2判・4色・400枚)
- ・出演者募集チラシ (A4判・4色/4色・10,000枚)
- ・開催告知ポスター (B2判・4色・300枚、A3判・4色・200枚)
- ・開催告知チラシ (A4判、4色/1色、20,000枚)
- ・公式ガイドブック (A4判、4色/1色、104ページ、3,000冊)
※ポスター・チラシ・ガイドブックのデザインはデザインコンペにより静岡文化芸術大学学生
- ・当日プログラム・応援フェア等チラシ (3つ折り A4判、4色/4色、7,000枚)
- ・自治会回覧用チラシ (A4判、4色・12,000枚)

■リリース、記者会見、市長表敬、他

- ・3月 新聞各社報道依頼・出演者募集
- ・9月4日(月) 市政記者クラブ記者会見・開催概要、告知ポスター、Tシャツデザイン学生紹介
- ・9月10日(日) 公式ガイドブック発行
- ・9月18日(月・祝) 実行委員会全体会 デザインコンペ表彰式
- ・9月26日(火) 浜松市長表敬訪問・開催報告
市政記者クラブリリース・最終開催概要
- ・9月30日(金) 3事業合同記者会見 (やらフェス・ジャズウィーク・世界音楽の祭典)

2. メディア露出

- ・4月14日(金) 静岡新聞:「やらフェス出演者募集」
- ・8月12日(土) 中日新聞:「新生やらフェス、ポスターも熱く」
- ・9月5日(火) 中日新聞:「やらフェス概要発表、Tシャツ・ポスター受賞者披露」
- ・9月5日(火) 静岡新聞:「来月7、8日やらまいか音楽フェス」
- ・9月20日(水) 静岡新聞:「この人」Tシャツデザインの天野さん紹介
- ・9月20日(水) 静岡新聞: デザインコンペ入賞者7人表彰*3
- ・9月27日(水) 中日新聞: 市長訪問、やらまいかミュージックフェスティバル開催
- ・9月30日(土) 静岡新聞: 市長訪問、成功へ実行委員意気込み
- ・10月3日(火) 読売新聞:「浜松が音楽一色に、7・8日やらフェス開催」*4
- ・10月5日(木) 中日新聞:「おはよう」ポスターデザインの石山さん紹介
- ・10月5日(木) 中日新聞:「サイレント路上ライブ」やらフェス開場で披露
各楽器メーカー一押し楽器PRも
- ・10月8日(日) 中日新聞:「街にあふれる音楽」「やらフェス開幕」
- ・10月8日(日) 静岡新聞:「歌声や演奏 中心街に響く」やらフェス開幕

7. 年間活動

- ・1月8日（日）代表役員会
- ・1月11日（水）文芸大学地域実践演習反省会代表役員3名参加
- ・1月26日（木）運営委員会
- ・2月16日（木）役員会
- ・2月26日（日）第11回やらフェス実行委員会発会式（全体会）
- ・3月2日（木）代表役員会
- ・3月9日（木）役員会
- ・3月14日（火）演奏グループ会合
- ・3月17日（金）第10回会計監査
- ・3月22日（水）代表役員会
- ・3月23日（木）運営委員会
- ・3月26日（日）浜松ミュージックバンクオープニングコンサート 会場：ソラモ
- ・4月1日（土）出演者、協賛、運営スタッフ募集開始
- ・4月1日（土）、22日（土）実行委員メンバー募集強化月間中間報告会
- ・4月4日（火）役員会
- ・4月15日（土）広報・事業グループ会合
- ・4月27日（木）運営委員会
- ・4月28日（金）協賛活動中間報告会&懇親会 会場：メヌエット
- ・5月1日（月）後援企業・団体申請
- ・5月11日（木）役員会
- ・5月20日（土）協賛活動中間報告会
- ・5月31日（土）出演者募集締め切り
- ・6月7日（水）事業グループ Tシャツデザイン選考会
- ・6月8日（木）役員会
- ・6月10日（土）協賛活動中間報告会
- ・6月11日（日）イオンレシートキャンペーン贈呈式出席 会場 イオン浜松西店
- ・6月21日（水）デザインコンペプレゼン 会場 クリエイト浜松
- ・6月23日（木）運営委員会
- ・6月下旬出演者選考・決定、協賛、運営スタッフ募集締め
- ・7月8日（土）出演内定通知
- ・7月13日（木）役員会
- ・7月23日（日）出演者決定通知（出演ステージ通知）
- ・7月23日（日）全体会&ガイドブック校正会&懇親会
- ・7月31日（日）個人協賛締め切り
- ・8月2日（水）・10日（木）・11日（金）ガイドブック校正会
- ・8月24日（木）運営委員会
- ・9月7日（木）役員会
- ・9月8日（金）公式ガイドブック納入
- ・9月10日（日）公式ガイドブック発行、

- ・9月10日（日）ステージミーティング（出演者説明会）
- ・9月18日（月・祝）運営委員会、全体会（デザイン優秀者表彰式）
- ・9月23日（土・祝）ボランティア説明会 *午前8時～10時駅前準備室開設
- ・9月26日（火）市長表敬訪問*代表役員3名
- ・9月30日（土）MC説明会 会場 クリエイト浜松
- ・10月5日（木）事前準備
- ・10月6日（金）会場設営事前準備
- ・10月7日（土）・8日（日）第11回やらまいかミュージックフェスティバル開催
- ・10月9日（祝・月）片付け
- ・10月12日（木）役員会
- ・10月27日（木）運営委員会
- ・11月12日（日）感謝の集い ホテルコンコルド浜松
- ・11月9日（木）役員会
- ・11月23日（木）運営委員会 報告書郵送
- ・12月14日（木）役員会
- ・12月17日（日）全体会 第11回を終えて～次年度への引継ぎ 忘年会



今年度後援団体様ステッカー掲示（本部テント前）



第11回実行委員会メンバー



タッチ&トライ「ローランドブース」



ソラモの賑わいの様子



大勢の参加ボランティアの皆さん



フィナーレの盛り上がり様子

第11回やらまいかミュージックフェスティバル in はままつ事業報告書

発行日／2017年11月 企画・編集／やらまいかミュージックフェスティバル実行委員会

事務局／〒430-0944 浜松市中区田町132-25 You Stage Tamachi132-1001 大木方

ホームページ／<http://www.yaramaika-mfes.com>

Eメール／info@yaramaika-mfes.com

※本書の収録内容の無断転載、複写、引用を禁じます。